

市役所関係の 年始の業務予定

燃えるごみの収集は1月5日(水)から平常通りおこないます。

業務内容	年始
市役所	1月4日(火)から
文化財調査事務所	
保健センター	
老人福祉センター	
老人デイサービスセンター	
市民体育館	
図書館	1月5日(水)から
文化資料館	
天文館	
市民会館	
中央公民館	
寺戸公民館	
物集女公民館	1月4日(火)から
森本公民館	
鶏冠井公民館	1月6日(木)から
上植野公民館	1月7日(金)から
物集女コミセン	
寺戸コミセン	
上植野コミセン	1月5日(水)から
向日コミセン	
西向日コミセン	



消防団活動の拠点として完成した、西部防災センター

寺戸町の地域防災の拠点 西部防災センター完成

向日市消防団活性化事業の一環として建設していた向日市西部防災センターがこのほど完成し、12月17日(金)に民市長、新屋市議会議長、柳田京都府向日町地方振興局長、木村府議会議長ら関係者約60人が出席して竣工式が行われました。

市内西部地域の防災拠点として建設された西部防災センターは、寺戸町古城の例慶池北東部で、敷地面積約430

平方メートル、鉄骨カララぶき二階建てです。1階は向日市消防団第2分団(寺戸町)の消防車庫と水防倉庫、そして講習会や会議室として使用できる和室が二間のほか、2階には14畳の和室で団員の詰り所があります。

向日市消防出初式
日時 1月9日(日)
午前10時～11時15分
会場 消防庁舎西側
向日町競輪場内
式典・分列行進・一斉放水
午前9時にサイレンを鳴らします。
向日市消防本部・消防団 ☎934-0119

世界平和を祈念し 向日市民平和のつどいを開催

「市民平和のつどい」が、このほど市民会館で開かれ、タレントのアグネス・チャンさんを招いて記念講演を行いました。



熱井をふるうアグネス・チャン氏

人権週間の記念行事も兼ねた今回の「市民平和のつどい」は、まず、民市長が、「わが国が平和憲法を守り、非核三原則を堅持し、世界平和確立のために行動するように」と平和への訴えを述べ、幕あけとなりました。

ひき続き地元の水声コーラスグループ「クール・メール」の皆さんによるさわやかな歌声が、当日集った350人の

親子の ふれあいについて

私は高校生になってからクラブをしていたので日曜でも家にいることはあまりありませんでした。だから高校1・2年の間は家族と何かをするということがありませんでした。

でも、3年になって6月にクラブを引退してからは家にいることが多くなり、家族といっしょに出かけたりまするのも多くなりました。今年の夏は、庭でバーベキューをしたり、海へいったりととても楽しくすごすことが

あることもわかりました。そういうえば、小学生の頃は友達よりも家族と遊ぶ方が多かったのに、中学生の頃からはあまりいっしょに外へ出なくなったり、高校

家庭の日

毎月第2日曜日は向日市青少年健全育成連絡協議会

でもクラブの毎日でいっしょにいることも少なかったの思い出しました。でも、また家族といっしょにいることも多くなったので、いろんなことをしたいと思います。高校を卒業してから、友達と遊んだりバイトをしたりと、やりたいことはたくさんあるけれど、その中にも家族とのふれあいを忘れずに入れておきたいと思っています。

やっぱり生まれた時からいっしょにいる家族なので家族とのふれあいが大切にしたいです。ガールスカウト京都府37団 河村 嘉子さん

市民体育館 スポーツデー

市民体育館では、1月15日(日)に個人解放日とし、バドミントン・卓球を楽しんでいただきます。時間は、午前の部：10時～正午・午後1の部：午後1時～3時・午後2の部：午後3時30分～5時30分。参加費は一人200円、申込みは当日受付で、お問い合わせは向日市民体育館 ☎932-15011へ。

1月の行事予定

- 老人福祉センター
- 新年会 7日(金)午前11時～午後1時50分 ☎934-11515
- 献血測定 6日(木)・20日(木)午後1時30分～3時
- 健康相談 14日(金)・28日(金)午後2時～3時30分
- 休館日 1日(火)～4日(木)、9日(水)・16日(水)・23日(水)・30日(水)の日曜日、15日(祝)

ご存じですか 児童手当

児童手当は1人目からも受給できます。また平成6年1月からは、

平成6年 成人式のご案内

とき 1月15日(祝)
受付 午前10時～
式典 午前10時30分～
会場 向日市民会館ホール
内容 式典
記念公演
記念写真撮影
対象 昭和48年4月2日生
昭和49年4月1日生
お問い合わせ
教育委員会社会教育課(内線322)

平安建都1200年を 京都創生の飛躍台に

府民の皆様、あけましておめでとうございませう。いよいよ今年京都府は、平安建都1200年という歴史的な年を迎えました。この記念すべき年の初めを、府民の皆様とともに、未来への希望と決意をもって迎えることができましたことを、知事として何よりも幸せに思います。



この平安建都1200年を目標に、京都府が進めてきましたさまざまな取り組みは、今、大きな実を結ぼうとしています。関西文化学術研究都市の建設、和風迎賓館の誘致、京の川づくりなど、次世代への贈り物となる事業は、着々と進展しています。また、京都縦貫自動車道やJR山陰本線・北近畿タンゴ鉄道宮福線等の電化・高速化など21世紀の京都府の礎となる基盤整備も、府内各地で高々と鍵盤を響かせています。

そして、今年一年は、「京都のまち全体をパビリオン」に見立て、記念の年を祝うさまざまなイベントが、華やかに繰り広げられます。昨年、「ねんりんビッグ30京都」を大成に導いた府民の皆さんの創造力と底力を、ぜひとも、この建都1200年にも発揮していただき、京都が21世紀にふさわしい「躍動の府」であり続けるよう、力を注いでまいります。

しかしながら、バブル後遺症が癒えぬ間に、円高不況や冷夏・長雨による打撃が重なり、わが国経済は長く苦しい不況から抜け出せないまま、厳しい年明けとなりました。こういう世情のときこそ、地方自治体はその真価を発揮しなければとの思いを新たにしております。京都府では、府民の皆様が安心して暮らせることを第一に考え、さまざまな施策を実施してまいります。また、さらに、産業の活性化や福祉、医療の充実、雇用の確保など、府民生活の安定向上のため、全力をあげて取り組む決意であります。

世界は今、平和と幸福を求めて、さまざまな障害を乗り越えながら、大きく変化しようとしています。国政も歴史的な変革期を迎えています。この中にあって京都府は、営々と積み重ねられてきた歴史と伝統に先人たちの知恵と勇気を学び、創造性と進取の精神をもって、環境と調和し、人にやさしく、活力にあふれた真に豊かな社会を築いていかねばなりません。歴史の扉を開くのは私たちです。希望に輝き、将来に大きな夢が広がるような目標を高らかに掲げ、みんなが心を一つに合わせ、新しい世紀に向かってともに歩んでいきたいと思います。

新年にあたり、府民の皆様への府政に対する深いご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。